

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 2 区分
【発行日】平成 29 年 3 月 2 日 (2017.3.2)

【公開番号】特開 2015-161768 (P2015-161768A)
【公開日】平成 27 年 9 月 7 日 (2015.9.7)
【年通号数】公開・登録公報 2015-056
【出願番号】特願 2014-36420 (P2014-36420)
【国際特許分類】

G 0 3 B 21/14 (2006.01)

H 0 4 N 5/74 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 21/14 Z

H 0 4 N 5/74 Z

【手続補正書】
【提出日】平成 29 年 1 月 24 日 (2017.1.24)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 6
【補正方法】変更
【補正の内容】
【 0 0 1 6 】

図 5 に示すように投写光源 17 から照射されて液晶ライトバルブ 10 を透過した光は、ダイクロイックプリズム 101 によって合成され、レンズ 102 および凹面鏡 103 によって投写窓 104 から投射され、壁 W、机 T 等の投写面に像を結ぶ。凹面鏡 103 で反射された光は、投写窓 104 近くで収束するため、投写窓 104 の近くには熱がこもりやすい。投写窓 104 を塞ぐような障害物を検出するために、障害物センサー 21 は、図 4 および図 5 に示すように投写窓 104 の外側近くに設けられる。図 7 に示すように障害物センサー 21 は、赤外線と可視光の波長を含む光を照射する照射部 21a と、照射部 21a から照射されて障害物 D で反射した光を受光する受光部 21b とを備えている。受光部 21b は赤外線波長の光の強さに応じた信号を出力する。